

2017年4月24日

報道関係各位

シンジェンタジャパン株式会社

新規殺虫剤「ミネクト®デュオ粒剤」に1kg包装を追加 本日より販売開始

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 篠原聡明）は、2016年3月16日に農薬登録を取得した新規殺虫剤「ミネクト®デュオ粒剤」（農林水産省登録 第23783号）について2017年2月22日に販売開始した3kg包装に加え、1kg包装の販売を本日より開始します。

「ミネクト®デュオ粒剤」は、ジアミド系の新規殺虫成分シアントラニリプロール（IRACグループ：28）と、ネオニコチノイド系殺虫成分チアメトキサム（IRACグループ：4A）を組み合わせた、野菜用殺虫剤です。

スペクトラムが異なる、吸収移行性に優れた2成分を組み合わせることで、果菜類・葉菜類の栽培初期において問題となる幅広い主要害虫を、1剤でカバーすることが可能になりました。

同時に、果菜類の鉢上げ時、葉菜類のは種覆土後から使用できる安全性と、育苗期はもちろん、定植後数週間にわたって続く長期残効性の両立を実現しました。

ミネクトデュオ粒剤の上市以来、試験的に使用してみたい、小規模栽培だが使用したいといった生産者様からの要望が数多く寄せられ、この度そうした声にお応えする為に、1kg包装を導入する運びとなりました。1kg包装では葉菜はセルトレイ25枚、果菜は500鉢分からの使い切りが可能であり、より幅広い生産者の方々に便益を提供できます。

<ミネクト®デュオ粒剤の特長>

- 幅広い殺虫活性：チョウ目、コナジラミ類、アザミウマ類、アブラムシ類、ハモグリバエ類といった主要害虫をもれなくカバーできます。

- 残効性：果菜の鉢上げ時・葉菜のは種覆土後の処理で、育苗期はもちろん、果菜は定植後約3週間、葉菜は定植後3～4週間にわたり効果が持続します。
- 省力性：果菜類の鉢上げ時・葉菜類のは種覆土作業に合わせて処理できるので、定植前後に忙しい生産者様の労力軽減が図れます。

発売初年度の2017年は、果菜類（トマト・キュウリ・ナス・ピーマン）、葉菜類（キャベツ・ハクサイ・レタス・ブロッコリー）において普及活動を行い、全国的な販売を視野に幅広い推進活動を行って参ります。

「ミネクト®デュオ粒剤」は、その幅広い殺虫活性と長期残効性を活かした、野菜育苗における労力軽減の新提案を通じて、生産者の皆様の高品質な野菜づくりに貢献できるものと確信しております。

販売会社：シンジェンタジャパン（株）（商系、系統）

販売開始日：2017年4月24日

販売規格：1kg x 12袋

シンジェンタのミネクト製品シリーズは、幅広い殺虫活性と、長期にわたる残効性が特徴です。水稻、野菜の生産者様の防除ニーズに応え、補完し合うベストな2成分を最適化。生産者様の労力や手間、時間の軽減を図り、栽培作物の収量や品質の向上により注力できるよう、サポートしてまいります。

私たちシンジェンタの革新的な技術を、生産現場の便益に繋げたい。大きな転換期にある日本の農業において、シンジェンタは、生産者様の課題解決を図る新製品の開発に、今後も注力し続けてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

シンジェンタジャパン株式会社

カスタマーお問い合わせ窓口

TEL：0570-550-042

MAIL: campaign.jp@syngenta.com

添付資料 1：適用害虫の範囲および使用方法

添付資料 2：製品写真

®はシンジェンタ社の登録商標

シンジェンタについて

シンジェンタは、アグリビジネスのリーディングカンパニーです。数百万の生産者が限りある資源を有効利用できるような支援することにより、世界の食料安全保障の向上に貢献しています。ワールドクラスの科学と革新的な作物ソリューションを通じて、世界90カ国以上で2万8,000人超の社員が作物生産の変革に取り組んでいます。私たちは、劣化した土地の回復、生物多様性の促進、および農村地域社会の活性化をコミットしています。更に詳しい情報は、<http://www.syngenta.com>、www.goodgrowthplan.com および<http://www.syngenta.co.jp>（日本語）をご覧ください。または ツイッター www.twitter.com/Syngenta でシンジェンタをフォローして下さい。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタ AG の普通株またはシンジェンタ ADS の売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものではありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。

添付資料 1 : 適用害虫の範囲および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキシサムを含む農薬の総使用回数		
キャベツ	アオムシ アブラムシ類 コナガ ハイマダラノメイガ アザミウマ類	セル成型育苗トレイ 1箱またはペーパーポット 1冊 (約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L) 当り 40 g	は種覆土後～育苗期後半	1 回	散布	4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)	4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)		
		1 g/株	定植時		株元散布				
はくさい	カブラハバチ ハイマダラノメイガ	セル成型育苗トレイ 1箱またはペーパーポット 1冊 (約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L) 当り 40 g	は種覆土後～育苗期後半		散布				
	アブラムシ類 アオムシ コナガ	1 g/株	定植時		株元散布				
ブロッコリー	アブラムシ類 コナガ アザミウマ類 アオムシ ハイマダラノメイガ	セル成型育苗トレイ 1箱またはペーパーポット 1冊 (約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L) 当り 40 g	は種覆土後～育苗期後半		散布			4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)	3 回以内 (種子への処理、水和剤の灌注及び粒剤の処理は合計 1 回以内、定植後の散布は 2 回以内)
レタス	アブラムシ類 ネキリムシ類		育苗期後半						
きゅうり	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類	1 g/株	鉢上げ時～育苗期後半		株元散布			4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、散布は 3 回以内)	

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類	2 g/株	鉢上げ時～育苗期後半	1回	株元散布	1回	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
トマト	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類		育苗期後半			4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	
	アザミウマ類						
ピーマン	アザミウマ類		鉢上げ時～育苗期後半				
	アブラムシ類 コナジラミ類						

※最新の適用情報、使用上の注意事項など、詳しくはウェブサイトをご確認ください。

<http://www.syngenta.co.jp/cp/items/minectduog/apply/>

添付資料2：製品写真
1kg

